

成果物名：2014年度九州圏における海運振興関連施設整備の成果 説明書
助成事業：九州圏における海運振興関連施設整備

1. 生鮮食料品輸送・保管のための冷凍コンテナ・保冷コンテナの整備

(1) 冷凍コンテナの整備 (9 個)

九州本土までの航海便数が少なく、かつ長時間の航海を要する離島においては、島内で生産される生鮮物の輸送や本土からの冷凍食品等、冷凍輸送ニーズは高いが、冷凍コンテナが高価なため、数量が不足しているのが現状である。

本事業は、生鮮物や冷凍食品等を長時間にわたり良好な状態で輸送できるよう冷凍コンテナを配備することにより、離島住民の食生活の安定、向上に寄与している。

- ・ マルエーフERRY(株) (鹿児島～奄美～那覇航路)

L6058×W2438×H2591 mm 1 個

L3658×W2438×H2591 mm 1 個

- ・ マリックスライン(株) (鹿児島～奄美～那覇航路)

L6058×W2438×H2591 mm 1 個

- ・ 奄美海運(株) (鹿児島～喜界～知名航路)

L3658×W2438×H2591 mm 2 個

- ・ 十島村 (鹿児島～十島～名瀬航路)

L2438×W2991×H2100 mm 2 個

- ・ コスモライン(株) (鹿児島～西之表航路)

L3658×W2438×H2591 mm 1 個

- ・ 岩崎産業(株) (鹿児島～西之表航路)

L6058×W2438×H2591 mm 1 個

(2) 保冷コンテナの整備 (1 個)

離島で消費される野菜・果物・乳製品等の生鮮食料品は、その大部分を本土から海上輸送で行っており、食料品の鮮度維持、品質低下防止のために保冷コンテナは不可欠である。しかしその数量は不足しており、通常のコテナでは悪天候による遅延等の場合などには品質低下はもとより腐敗してしまうこともある。

本事業は、保冷コンテナを配備することにより、食料品の鮮度等を長時間維持することができるだけでなく、荷役時間の短縮並びに輸送の安定を図ることとなり、離島住民の消費する生鮮食料品の安定供給、物価の安定等に寄与している。

- ・ マリックスライン(株) (鹿児島～奄美～那覇航路)

L2991×W2438×H2438 mm 1 個

2. 離島航路の乗降安全確保のための風雨防止用通路シェルター・簡易待合所・バリアフリー対応型タラップの整備

(1) 風雨防止用通路シェルター整備 (4基)

離島航路においては、岸壁と乗船待合所との距離が隔っているため利用客は悪天候の場合は風雨の中で、夏場は炎天下で乗船待ちをしている。

特に多客時においては、船室を確保するために、より早い時間から長時間岸壁で待たされることを余儀なくされている。

このような状況の中、本事業において風雨防止用通路シェルターを岸壁に整備することにより、利用客の風雨防止、日除けに役立つだけでなく、多客時における割込み等の乗船時混乱を解消でき、安全管理にも役立っている。

・新上五島町（青方港）

L5000×W1610×H2240 mm 2基

L3000×W1610×H2240 mm 1基

L4610+2000×W1610×H2240 mm (L字型) 1基

(2) 簡易待合所の整備 (1基)

離島航路においては、岸壁と乗船待合所との距離が隔っているため利用客は悪天候の場合は風雨の中で、夏場は炎天下で乗船待ちをしている。

特に多客時においては、船室を確保するために、より早い時間から長時間岸壁で待たされることを余儀なくされている。

このような状況の中、本事業において簡易待合所を岸壁に整備することにより、風雨防止、日除けなど、利用客の利便性、安全管理に役立っている。

・屋久島町（口之永良部港）

L2500×W3000×H2700 mm 1基

(3) バリアフリー対応型タラップの整備 (3基)

今後ますます高齢化が進む離島においては、高齢者が本土の病院に通院する機会等が増大するが、この場合必ず船舶で移動することになることから、船舶の乗降の際に使用されるタラップは、これら高齢者を始め身障者等の交通弱者にも利用しやすくかつ安全が確保されるものが求められている。

今年度製作したバリアフリー対応型タラップは、2003、2010年度姫島村、2004年度コスモライン(株)、2009年度宗像市、2011、2013年度甕島商船(株)、2012年度十島村に整備した同タラップと同様「スロープ・ステップ切り換え方式」を採用し、潮位が高い場合には踏み板が水平を保った「ステップ方式」で使用し、潮位が低い場合には車椅子の利用も可能な「スロープ方式」に簡単に切り換えることができるので、高齢者の方も安心して利用できる構造になっている。

本事業におけるバリアフリー対応型タラップの整備により、離島住民及び一般利用客(特に高齢者)の安全性の確保及び港湾における交通バリアフリー化の進展に役立っている。

- ・ 野母商船(株) (長崎県新上五島町 青方港)
L9200×W2000×H 最低 850/最高 3550 mm 1 基
- ・ 九州郵船(株) (対馬市 比田勝港)
L9000×W2000×H 最低 800/最高 3400 mm 1 基
- ・ 三島村 (鹿児島市 鹿児島港)
L9900×W2000×H 最低 850/最高 3900 mm 1 基

成果物名：2014年度九州圏における海運振興関連施設整備の写真
助成事業：九州圏における海運振興関連施設整備

1. 生鮮食料品の輸送・保管のための冷凍コンテナ・保冷コンテナの整備



冷凍コンテナ

マルエーフェリー(株)向け 1個
L 6058×W2438×H2591 mm



冷凍コンテナ

マルエーフェリー(株)向け 1個
L 3658×W2438×H2591 mm



冷凍コンテナ

マリックスライン(株)向け 1個
L 6058×W2438×H2591 mm



冷凍コンテナ

奄美海運(株)向け 2個

L 3658×W2438×H2591 mm



冷凍コンテナ

十島村向け 2個

L2438×W2991×H2100 mm





冷凍コンテナ

コスモライン(株)向け 1個

L3658×W2438×H2591 mm



冷凍コンテナ

岩崎産業(株)向け 1個

L6058×W2438×H2591 mm



保冷コンテナ

マリックスライン(株)向け 1個

L2991×W2438×H2438 mm

2. 離島航路の乗降安全確保のための風雨防止用通路シェルター・簡易待合所・バリアフリー対応型タラップの整備



風雨防止用通路シェルター

新上五島町向け 4 基

L5000×W1610×H2240 mm 2 基

L3000×W1610×H2240 mm 1 基

L4610+2000×W1610×H2240 mm

(L字型) 1 基





風雨防止用通路シェルター

新上五島町向け 4 基

L5000×W1610×H2240 mm 2 基

L3000×W1610×H2240 mm 1 基

L4610+2000×W1610×H2240 mm

(L字型) 1 基



簡易待合所

屋久島町向け 1 基

L2500×W3000×H2700 mm



簡易待合所

屋久島町向け 1 基

L2500×W3000×H2700 mm



バリアフリー対応型タラップ

野母商船(株)向け 1 基

L9200×W2000×

H 最低 850/最高 3550 mm





バリアフリー対応型タラップ
九州郵船(株)向け 1基
L9000×W2000×
H最低 800/最高 3400 mm



バリアフリー対応型タラップ
三島村向け 1基
L9900×W2000×
H最低 850/最高 3900 mm



バリアフリー対応型タラップ

三島村向け 1基

L9900×W2000×

H最低 850/最高 3900 mm